

10月 クラスだより



つくし組（0歳児）

新年度が始まりあっという間に半年が経ちました。4月当初は初めての環境に涙してしまう子がいましたが、今では自分から部屋に入ってきてくれたり担任に甘えたり、身も心もすっかり大きくなりましたね。

今月には初めての運動会が待っていますので、練習に励んでいるところです。初めは「よーいどん！」の笛の音に驚いて泣き出してしまふ子、あれれっとコースアウトしていつてしまふ子などなど、初めての経験ですのでいろいろな事が真新しい子ども達です。練習を重ねていくと、ゴールで待っている保育士までニコニコと走ったりハイハイしてきたり、やはり1つ1つが成長ですね。初めての運動会、どんな姿がみられるのか保育士もドキドキです。当日は親子競技もありますので楽しみにしててくださいね。

朝晩の寒暖差も出てきましたので、体調の変化には注意してください。（上田）



つくし組（1歳児）

虫の声に色づく木々、秋の深まりを感じる頃となり、新年度が始まってから半年が過ぎました。

お外にでるよーと伝えると自分で靴下や帽子の箱のマークから自分の帽子を持ってくるようになりました。靴下や靴を自分ではけるようになって帽子を被ろうとしたりする姿が見られるようになってきました。今まではすることに身を任せ大人の力が加わることが多かったのですが今では自己主張が出てきて自分でという気持ちが強くなりました。出来ないところを一緒に行き、少しでも出来たら沢山褒めてやる気持ちに繋げていくと子ども達のパワーになりますので言葉掛けをして子どもの意欲を引き出していきましょう。食事面では、咀嚼が苦手な様子が見られます。お家での食事、柔らかいものが多くありませんか？噛むことで顎や脳の発達にも繋がりますので給食のサンプルを参考にお子さんを見ていきましょう。（齋藤）



れんげ組（2歳児）

まだまだ暑い日が続いていますが、涼しい日には園庭に出て、大きなバッタを捕まえたり、とちの実を拾い集めたりして遊び、少しずつ秋を感じられるようになってきました。れんげ組のプランターでは夏野菜のオクラとピーマンの収穫が終わり、ブロッコリーの苗を植えました。まだ小さな葉っぱだけの姿ですが、植え付けた初日から、外遊びから帰ってくる度にテラスにあるプランターを見て、「ブロッコリー出来たかな？」と言って観察している子どもたち。見慣れたブロッコリーの姿が見られる日が待ち遠しいです。毎日観察して、生長を楽しみたいと思います。

さて、もうすぐ運動会です。夏の間毎日踊ってきた体操も、元気いっぱいできるようになりました。れんげ組は、かけっこ親子競技を予定しています。みんなで楽しい思い出を作っていけたらと思います。（樋代）



すみれ組（3歳児）

以前よりはさみの練習を進めてきました。最近では、はさみを使用する製作も増え、徐々にはさみの使い方が上手になってきた子ども達です。はさみの持ち方は“コン”を合言葉に最初に利き手の親指・中指・薬指同士をつけて手でキツネを作ります。その手のまま、はさみの輪の部分にそれぞれ指を通し、人差し指は、はさみの外枠に引っ掛けるようにして持ちます。はさみの動かし方の開いて閉じるも上手になってきましたが、力が入りづらかったり、切り始めの切り口方向や反対の手で持つ紙の持ち方などまだ難しく迷ってしまう子も見られますので、ご家庭でもぜひお子さんに“コン”の持ち方を見せてもらいながら一緒に切る練習を行ってみてくださいね。さて、運動会に向けてやる気満々で練習を頑張っている子ども達！当日は子ども達の頑張る姿を温かく見守って頂ければと思います。応援宜しくお願いします。（小沢）

*新しいお友達 はるむくん



たんぽぽ組（4歳児）

涼しい風も吹き始め、季節はすっかり秋ですね。日々、成長いちじるしいたんぽぽ組さんたちですが、やっぱりそれぞれに苦手はあるものです。服の前後や靴の右左がハッキリしない子、道の横断の際に車の来る来ないを自分で確認できない子、立ったままパンツや靴が履けない子などなど…。その都度、コツを伝えていっていますが、なかなか覚えられない…！なんてことがしばしばです。やはり経験を増やすことが一番なので、できた！という経験をどんどん増やしていきたいですね。服の前後に四苦八苦ししていた子を見て、「ママがね、下着の前にハートをつけてくれたの」とスムーズに着られる様子を見せてくれた子がいました。ちょっとした工夫をお子さんと一緒に考えてやってみるのも一つの手のようです。園でも色々頭をひねって工夫もこらしていき、子どもたちの「できた！」の笑顔を引き出していきたいと思います！（早坂）



ひまわり組（5歳児）

耳を澄ませると、秋の虫たちの声たちが聞こえてきます。ひまわり組でお世話中の鈴虫たちも、毎日もりもりナスやキュウリを食べ、きれいな鳴き声を聞かせてくれています。

先月、子ども達が7月からずっと楽しみにしていた「ドキドキ保育」を無事に終える事が出来ました。「あと何日かな」「はやく明日になれば良いのに！」と毎日ウキウキしていたひまわりさん。当日は本当に楽しく、ドキドキ連続の一日を過ごす事が出来ました。コロナ禍の中、例年と変わってしまったところもありますが、子ども達にとって忘れられない大切な仲間との思い出になったようです。保護者の皆様、ご理解とご協力ありがとうございました。

10月は、大イベントの運動会があります。寺谷保育園で一番大きい「年長さん」としてのプログラムが待っています。ひまわりさんは毎日とっても意欲的に練習に取り組んでくれています。皆と一緒に楽しいね、皆と一緒に頑張るね。そんな気持ちを一緒に共有しながら、楽しんで練習していきたいです。（佐藤 ま）